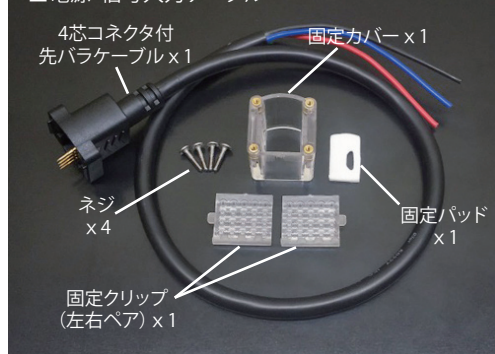


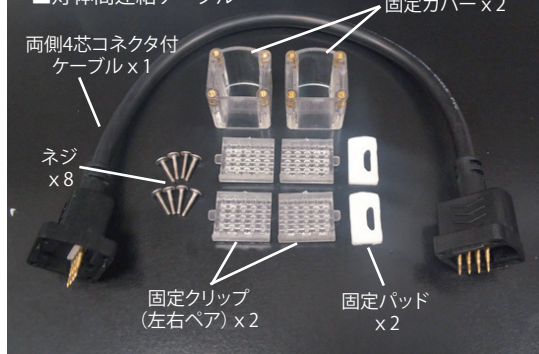
■セット内容

※取付の際、接着剤が必要ですが、セット内容に接着剤は含まれておりません。PVC に対応した接着剤を別途ご用意ください。
※画像のケーブル色はブラックですがホワイトの場合もあります。先バラ線の本数は RGB3ch 用の場合 4 芯、SPI 用の場合 3 芯です。

■電源・信号入力ケーブル



■灯体間連結ケーブル

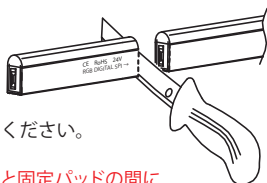


■エンドキャップ



■ネオンフレックス カット方法

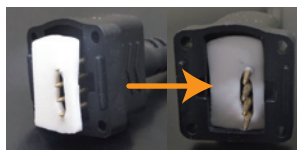
ネオンフレックスにはそれぞれのカット単位ごとにカットライン（鉄のマーク）が入っています。カットラインの位置で金属用カッター等を使用して、できるだけまっすぐ垂直にカットしてください。カットライン以外の場所では切断できません。また、切断面が歪んでいる場合、ネオンフレックスと固定パッドの間に隙間ができ、水や異物が入る可能性がありますのでご注意ください。



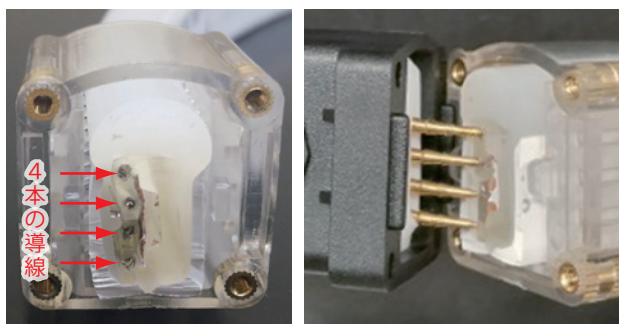
■ケーブル取付方法

①右上の＜固定カバー取付手順＞をご参照の上、電源・信号入力ケーブルを取り付ける場合はリード側、灯体間連結ケーブルを取り付ける場合は 1 本目エンド側と 2 本目リード側に固定カバーを取り付けます。

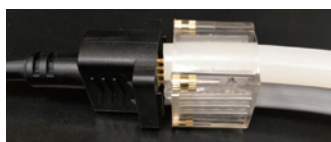
②ケーブルの 4 芯コネクタに固定パッドを取り付けます。



③ネオンフレックス切断面の 4 本の導線に 4 芯コネクタの 4 本の針をそれぞれ挿入します。針は奥まで挿し込まず、軽めに挿し込んでください。この時、針が基板や他の導線と接触しないようご注意ください。



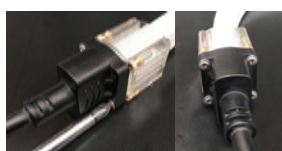
④針を軽めに挿し込んだら、この時点で一度点灯・制御の確認を行います。点灯確認ができたら針を引き抜きます。この時、導線のクズが出ているとショートの原因になりますのできれいに取除いてください。



⑤ネオンフレックスの切断面と 4 芯コネクタに取り付けた固定パッドに接着剤を塗ります。固定パッドとネオンフレックスの間に隙間ができないよう、切断面とパッドの全面にしっかり接着剤を付けてください。
※屋外設置の場合は更にコーキング等の防水処理を行うことをおすすめします。



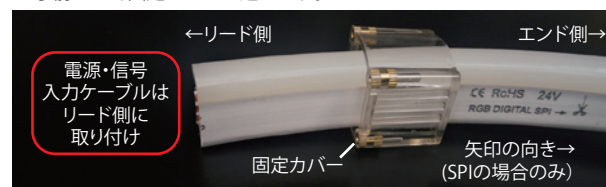
⑥再度ネオンフレックスの導線に 4 芯コネクタの針を挿しこみ、4 芯コネクタと固定カバーをネジで固定します。ネジを締めきったら完成です。最後にもう一度点灯確認を行ってください。



＜固定カバー取付手順＞

※本ネオンフレックスはリード／エンドの向きが決まっています。入力ケーブルはリード側、エンドキャップはエンド側に取付けてください。SPI ネオンフレックスの場合、灯体側面のカットラインの位置にプリントされた矢印（信号の向き）の根元がリード側、矢印の先がエンド側になります。RGB3ch ネオンフレックスには矢印の刻印はありませんが、コネクタの針と本体の導線の位置関係で入力ケーブルを取り付けられる向きは決まっており、発光部を上向きにして切断面を正面から見た場合に、導線の位置が左に寄っている側がリード側、右に寄っている側がエンド側になります。

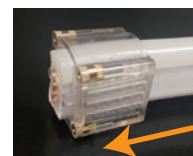
①カットしたネオンフレックスのリード側またはエンド側に、ネジ穴のある方を手前にして固定カバーを通します。



②ネオンフレックスの先端に固定クリップを左右から挟んで取り付けます。この時、固定クリップの突起の先端がネオンフレックスの切断面からはみ出さないように位置（前後）を合わせて取り付けてください。



③固定カバーを先端方向にスライドさせて固定クリップにセットします。



■エンドキャップ取付方法

①上の＜固定カバー取付手順＞をご参照の上、ネオンフレックスの**エンド側**に固定カバーを取り付けます。

②エンドキャップに固定パッドを取り付け、固定パッドとネオンフレックス切断面に接着剤を塗ります。固定パッドとネオンフレックスの間に隙間ができないよう、切断面とパッドの全面にしっかり接着剤を付けてください。
※屋外設置の場合は更にコーキング等の防水処理を行うことをおすすめします。



③エンドキャップを固定カバーにネジ止めします。ネジを締めきったら完成です。

